

# 備北・センター だより

**発行所**  
 三次市十日市東三丁目 14-1  
 三次市福祉保健センター1F  
 一般社団法人備北地域生活支援協会  
 備北障害者就業・  
 生活支援センター  
 TEL. (0824)-63-1896  
 発行人：谷口光治



ラ・ムー庄原店正面から

— 会社理念 —  
**自分を変え、  
 会社を変え、  
 社会を変える。**



## 職場 拝見

今回は岡山県倉敷市に本社がある大黒天物産株式会社の複合型ディスプレイセンター「ラ・ムー・庄原店」を訪ね、店長の小川様に話を聞きました。

大黒天物産グループ全体では、128店舗で社員1182名とパート、アルバイトで4705名の方が勤務しております。

・大黒天物産の会社概要についてお話しください。

大黒天物産は1986年に加工食品の卸売りを目的として岡山県倉敷市玉島に有限会社「倉敷きのしん」として設立され、1993年に加工食品の卸売及び食料品並びに日用雑貨の販売を目的とし



広く清潔な店内

「大黒天物産株式会社」に組織変更しました。

1997年に「ディオ」1号店として玉島店を出店後現在37店舗、2003年に「ラ・ムー」1号店として兵庫県加古川市に出店後現在82店舗があり、そのほか「ら・むくマート」や「ディオマート」などを北は新潟県より南は福岡県まで展開しています。

社名の由来は「すべての人々に福を与える大黒天様のような企業になる」ということで命名しています。

・ラ・ムー庄原店では何名の方が働いておられますか。

現在約70名の方が当店で働いています。

・庄原店では現在6名の障害者の雇用をしておりますが、店長の障害者雇用に対する思いや配慮などをお聞かせください

基本的には採用に関して壁はなく、本人との話し合いで本人の適正にあった職場への配置を考えた上で、ほかの人と変わらず接するよう心掛けています。

・ナカポツセンターのこれからのかわりについて一言

訪問でのフォローをしっかりとやってほしいです。

・お忙しいところありがとうございました。



惣菜調理中の片山さん

○片山さんは入社して4年を経過しました。仕事の時間や内容を教えてください。

4名の方に話を聞きま



私たちが  
羽ばたいて  
います

・仕事をするうえで気を付けていることはありませんか。

お客様が口にするものなので衛生面で気を付けます。

・長く続いている要因は何ですか。

特にはないです。生活するために頑張っているのもう少し時間が増やせればと思います。



段ボール整理中の荒谷さん

○荒谷さんは入社して2年半を経過しました。仕事の時間や内容を教えてください。

勤務時間は朝8時30分〜13時30分の5時間

で清掃やカートの整理などをやっています。

・仕事をするうえで気を付けていることはありませんか。

仕事上で気を付けていることはお客様に気持ちよく来店してもらえようきれいにすることです。

・これからの目標はありますか。

特にはないです。



店内清掃中の兵間さん

○兵間さんは入社して2年を経過しました。仕事の時間や内容を教えてください。

勤務時間は13時〜18時までを週4日の勤務で

職務は店内清掃作業がメインです。

・仕事をするうえで気を付けていることはありませんか。

動きながら常に店内の汚れをチェックするよう心掛けています。

・兵間さんは休日を利用してWワークをされていますか。

ラ・ムーだけでは生活が苦しいのでやっていますが、体力的にも気力も充実しており問題ないです。両方に迷惑をかけるないようにしています。



○佐伯さんは今年4月に入社されましたが仕事にはなれましたか。

庄原市内のグループホームから徒歩で通って

ます。

仕事は精肉部門で8時〜12時までで仕事の内容は大分覚えてきたと思っています。

・良かった点や、これからの目標はありますか。

良かったことは自分の給料があり、貯金などができること。

目標はこれからはもう少し作業のスピードが上がるように取り組みたいと思います。



肉の計量とラベル貼り

佐伯さん

お仕事でお話しありがとうございました。

仕事に余暇活動に頑張ってください。

# 事業所紹介



今回は、備北圏域内の相談支援事業所のうち三次地域内の事業所紹介をします。備北ナカポツセンターも各相談支援事業所と連携を取りながら皆様への支援を行っています。

## 三次市相談事業所

『相談支援事業所おおぞら』

住所：三次市粟屋町  
電話：0824-621-2888

担当者名：諏訪悠悟

・伊木拓哉

・暮らしの中で、「何か相談してみたい」「何か話してみたい」と思われたときにはお気軽にお問い合わせください。



『ふらっと相談支援事業所』

住所：三次市甲奴町  
電話：0847-671-5052

担当者名：国岡雅彦

・原めぐみ

・「障害があっても、地域で安心して当たり前に暮らすことができるための相談支援を行います。困りごとなど一人で悩まず、まずは相談を」。

『ニューライフ君田相談支援事業所』

住所：三次市君田町  
電話：0824-531-2080

担当者名：宇田辰彦

・地域の皆さんとつながり、だれもが安心して暮らせるように一緒に考えていきましょう。



『相談支援事業所スマイルみよし』

住所：三次市西酒屋町  
電話：0824-531-1213

担当者名：梅田恵志

・一人一人の想いに寄り添って、その人の暮らしがより豊かになるように心がけて計画をつくりまします。



『子鹿障害児等療育支援事業所』

住所：三次市粟屋町  
電話：0824-621-1211

担当者名：山下 誠

・障害のある方、子供の発達に課題のある方やその家族からの相談に応じ、必要なサービスが利用できるようお手伝いします。



『三次市障害者支援センター』

住所：三次市十日市東  
電話：0824-651-1131

担当者名：地区別に6名の職員が対応しています。

・あなたの「障害について知りたい。働きたい。話したい。サービスって

何があるの？どうすれば利用できるの？」、「相談にのります。支援します。紹介します。交流できます。」で、あなたの暮らしを応援します。



『相談支援事業所ゆうしやいん』

住所：三次市十日市東  
電話：0824-621-3705

担当者名：絹川卓史

・障害のある方や家族が楽しく過ごせるように、地域の方々と一緒に考えていきましょう。

三次・庄原圏域には合わせて13の相談事業所があります、困ったまずは相談をしてみてください。



センターの窓

○平成29年度 障害者就労・職場定着支援推進会議視察研修

日時：平成30年3月23日  
場所：岡山県総社市

総社市役所

参加者：企業、行政、関係

機関職員など16名

センターから4名

内容：福祉先進都市を目指し障害者1000人雇用を達成。目標を1500人に変更。

HW総社の二階に就労支援ルームを設置し、付き添い型の綿密な支援を実施されている。

障害者1500人雇用センターは同じ部屋に基幹相談支援センターや生活困窮者支援センターがあり情報共有や連携がとりやすいようになっている。

○シヨブコーチカンファレンス2018開催

日時：平成30年5月12日  
場所：広島市広島国際会議場「ダリア」

参加者：谷口、中河、澤井

今年の開催は広島が受け持ちとなり大会実行委員で参加する。

全国から300名参加

内容：厚生労働省からの行政説明の後3事例の実践報告がある。

県内3事業所から就労移行事業やシヨブコーチ支援の実践報告があり、その後「安心して働き続けるための支援」と題してのシンポジウムがあった。

リカバリーシンポジウム会場



○働く人のリカバリーシンポジウム開催

日時：平成30年6月9日  
場所：三次市福祉保健センター「ふれあいホール」

参加者：職員4名

近隣各地より90名参加あり。

内容：私のリカバリーストーリー」と題して増川ねてる氏の講演があり、「リカバリーと働くこと」のシンポジウムがある。

休憩の後「元気に役立つ道具箱（仕事編）」でWRAP(ラップ)の道具の使い方を教習した。

○広島県障害者就業・生活支援センター連絡会に参加

日時：平成30年6月29日  
場所：三原市本郷南本郷生涯学習センター

参加者：4名全員  
①午前中はセンター代表者による連絡協議会立ち上げの協議を行う。

②午後、労働局職業センターよりの情報提供  
③定着支援事業や直B利用に係る就労アクセスメントなどについて討議がなされた。



行回復元  
講プラン  
動習

センター活動実績 平成30年6月30日現在

●就職者数 288件（22年4月から累計）

●企業実習 190件（22年4月から累計）

就職先：食品製造、製造業、福祉施設、林業病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

この度の豪雨では皆様大変であったと存じます。お見舞い申し上げます。私も避難所への避難初体験でした。

その後は猛暑となっておりませんが、復興への作業や日常の就労など体調管理に気を配り頑張ってください。

(中河)

